

世界史B 16 ムガル帝国

1,ムガル帝国(1526~1858)

1526年 ティムールの子孫バーブル(位1526~30)

パーニーパットの戦い❖a→デリーのロディー朝を倒す

→ムガル帝国=[]1の帝国の意=建国。回想録「バーブル=ナーマ」

❖a--デリー近郊。ロディー朝の象の軍隊を()2を有効に使用して破る。

第2代フマーユーン(位1530~39, 55~56)

アフガン勢=スール朝に敗北し、デリーも奪われ[]3朝❖bに逃れ保護される。のち奪還。

❖b--シーア派の国だったが、スンナ派のフマーユーンを保護。イラン文化がムガル帝国に影響。

第3代()4(位1556~1605)❖c ⇒全盛期

┌ヒンドゥーの()5諸侯=サンスクリットで「王子」・北西部インドの王侯、戦士=を平定・婚姻関係

└領土をアフガニスタン~インド大部分に拡大→国内に多くの非()6教徒

└都を()7に移し、全国を州・県・郡に区画。官僚制中央集権国家を形成。

└非ムスリムに課す人頭税=()8を廃止

└ヒンドゥーなどイスラム以外の宗教に寛容。宮廷に()9も招く。

└()10教徒の女性と結婚。異教徒同士の結婚を奨励⇒()11政策

→ヒンドゥー教徒の官僚、軍人を登用⇒中央集権化

商工業=()12織物・絹織物業など=の発展

インド洋ネットワークを通じて西方・アジア他地域との交易を展開

❖c--名はアラビア語で『]13の意。13歳で即位し1556年第二次パーニーパットの戦いでスール朝の武将に勝利。アンベール王女との婚姻などでラージプート諸侯を統合、安定期を築く。

第5代シャー=ジャハーン(位1628~58)

┌「()14=イスラム文化」の最盛期・政治的安定期を築く。

└デリーの宮殿・モスクなどを建設。

└王妃ムスターズ=マハル(1595~1631)❖dのための霊廟をアグラに建設⇒[]15

❖d--大貴族の娘。ペルシャ語で『愛でられし王宮の光彩』14人の子を生み、1631年産褥熱で死去。

第6代[]16(位1658~1707)

┌スンナ派のイスラムを信仰。兄二人を殺害して即位。厳格なイスラム中心主義政策。

└()17を復活。ヒンドゥー教寺院を破壊。

└大規模な外征→帝国最大の領土を達成

→各地で反乱 地方領主層()18の台頭

┌()19高原西部でシヴァージー(位1674~80)の()20王国(1674~1818)

ヒンドゥー教徒のマラータ族の同盟。1752年にはデリーに入城。

└西北部()21地方で()22教徒❖eの反乱(~1715)

❖e--下級カースト出身の()23(1469~1538)による。ヒンドゥーとイスラムを融合させる。儀式、苦行、偶像、カーストを否定。世俗の職に励むことを尊重。頭に[]24を巻く。

[南インド]

[]25王国(1336~1649) 首都ヴィジャヤナガル 南インドのヒンドゥー王国

インド洋交易・綿布、サトウキビ生産・手工業・商業の発展→地方領主層の自立

2,ヨーロッパ人の進出

16世紀---ポルトガルが()26占領(1510年)→インド洋海上貿易の独占

17世紀---オランダ→[]27へ。イギリス→インドへの進出→各地に商館

1608年 イギリス()28会社→スーラト(西北インド)に商船団

17~18世紀初めまでにチェンナイ(マドラス)・ムンバイ(ボンベイ)・コルカタ(カルカッタ)

┌1640年 ()29(南東部)で要塞建設・関税免除の特権

└1661年 ()30(西海岸)を獲得(ポルトガルから)

└1717年 ()31を拠点にベンガル地方の輸出関税免除の特権

フランスの進出⇒1673年()32(南東部)、1688年シャンドルナゴル(ベンガル)に拠点

3,ムガル文化 インド文化とイスラム文化の融合⇒「インド=イスラム文化」

ミニアチュール(イランのサファヴィー朝から)

┌()33絵画---肖像画、宮廷生活、風景、ヒンドゥー叙事詩の題材など。

└()34絵画---ヒンドゥー的要素を加味

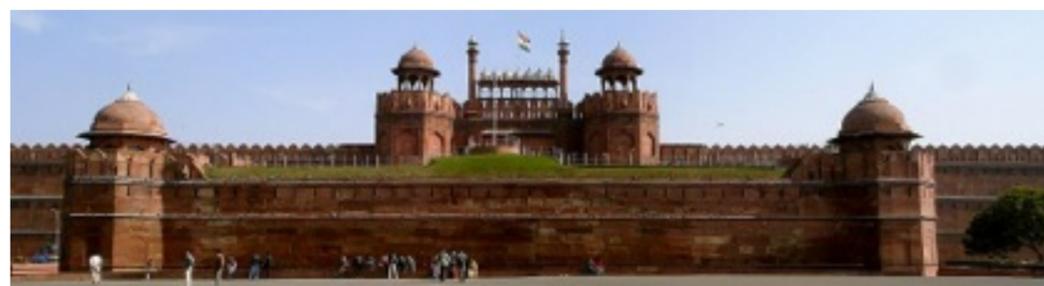
公用語┌()35語(サファヴィー朝から) 民衆語---ヒンディー語

└()36語(北インドのムスリム)---ペルシャ・トルコ・アラビア語を取入れ

ムガル建築---ペルシャ建築の影響とインド的な要素の融合。

┌インド産の赤い石を使用---()37=(デリー)、アグラ城塞など

└木造建築を模した石造建築という伝統工法



赤い城(デリー)



アクバル



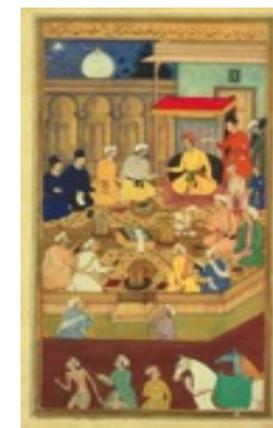
ムスターズ=マハル



アウラングゼブ



ナーナク



アクバルの宮廷に招かれた()会士



タージ=マハル

- ・綿 ・奴隷 ・融和 ・鉄砲 ・赤い城 ・シク ・ゴア ・ムガル ・インド ・デカン ・ジズヤ(2)
- ・アグラ ・ペルシャ ・アクバル ・ナーナク ・ボンベイ ・マドラス ・東インド ・イスラム
- ・マラータ ・ヒンドゥー ・ウルドゥー ・カルカッタ ・イエズス会士 ・ラージプート(2) ・パンジャーブ
- ・ザミンダール ・ボンディシェリ